



介護施設、住宅・店舗の設計、施工、運営を行い、デイサービスカフェを始め、世界規模で進む高齢社会の問題解決のために、サプリメントの開発にも取り組むだけでなく海外展開を開始し、果てはSDGsに貢献するために水事業も始めたMIYABI HOUSEの今をお伝えします。

## MIYABI HOUSEのいま

## 日本抗加齢医学会とランチョンセミナーを共催

2022年6月17日(金)～19日(日)に大阪国際会議場で開催された「第22回日本抗加齢医学会総会」において、大会長の阿部康二先生(国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院 院長)を座長にお迎えし、「**美健外来による健康増進・アンチエイジング～サプリメントを中心に～**」と題した医師向けセミナーを共催させていただきました。

**アンチエイジングに取り組む医師9,000人が会員の「日本抗加齢医学会」**において、サプリメントメーカーがセミナーを共催させて頂くことは非常に稀なことですが、学会理事の先生を始め多くの先生方に弊社のメディカルサプリメントへの取り組みを認めていただき、実現できました。



演者は、長年に渡り認知症診療に取り組まれている松嶋大先生(なないろのとびら診療所 所長)にお願いし、サプリメントの使い方など実践的な内容でご講演いただいたことで、セミナー終了後は多くの先生方からご質問を頂戴しました。

会期中、同時に開催されました展示会にも出展し、セミナーにご参加いただいた先生を始め、多くの先生方に弊社ブースへお立ち寄りいただき、製品を知って頂くとともに、当社の海外事業を始めとした様々な事業についてご理解頂くことができました。

今後も、皆さまにご満足いただける製品の開発とPRを行ってまいります。

第22回 日本抗加齢医学会総会  
ランチョンセミナー10 (LS10) JAGM

美健外来による  
健康増進・アンチエイジング  
～サプリメントを中心に～

● 日程 2022年 6月18日(土) 12:00～12:50

● 会場 <第6会場>  
グランキューブ大阪 10階 会議室1008

● 座長 阿部 康二 先生  
国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院

● 演者 なないろのとびら診療所  
松嶋 大 先生

※本セミナーは要予約です。  
ご参加にはあらかじめランチョンセミナー整理券(無料)が必要です。  
[整理券申込期間] 5月18日(水)～17日(金)  
[整理券申込時間] 6月18日(土) 8:30～11:30

共催：第22回 日本抗加齢医学会  
株式会社MIYABI HOUSE / ランチョン株式会社 SYN INC. / 株式会社三好コーポレーション



## 商品のご紹介

## 子供から大人まで幅広い世代で使用できる タンパク質・ビタミン配合食品「シンバル プロテイン」

SYNBAL PROTEINは分子栄養学に基づき、普段の食事では足りないタンパク質と栄養素を効率的に摂るために開発された、毎日飲んでも飽きないキレのあるスッキリしたレモン風味のドクターデザインプロテインです。

開発テーマは “ 「プロテイン」 = 「マッスル」 から = 「ダイエット」 へ ”

その目的のために精製度が高い**ホエイプロテイン (WPI)** を使用し、**ビタミンCと8つの水溶性ビタミンB群**をひとつにしました。

4回分を個包装にした「お試しセット(無料)」もございます。

詳しい説明をご希望されます方は、お気軽にお問い合わせください。



内容量：600g

8,000円(税込)

受注センター TEL: **0120-332-390**

## 建築士とケアマネジャー

私（小板）は長年建築士としてデザイナーズ住宅、商業店舗設計、介護施設の設計業務に数多く携わる他、ケアマネジャーとして介護保険住宅改修制度を利用し、住環境を整えることのお手伝いもしてきました。



今回のケースは「リフォーム工事契約」と「判断能力」についてです。

（私も）ケアマネジャーは毎月ご利用者様のご自宅を訪問し、ご本人（ご家族）の暮らしの聞き取りや介護保険サービスが適切に提供できているかなどの確認と評価を行っていますが、今回定期訪問をしたある利用者さんのお宅では、前回の訪問時にはなかった工事用の足場が設置されていました。

ご家族様に話を伺うと、飛び込みで営業に来たリフォーム業者と屋根瓦の塗装や樋（とい）の交換をおこなうリフォーム工事の契約をし、すでに屋根瓦の塗装はあと1日を残すところまで進んでいました。

リフォーム業者が出していた工事の見積金額は、想像通り相場を大きく上回るものでした。

樋（とい）の工事は近日中に開始と聞いたので急いで屋根に上り状態の確認を行い、建築士としては現時点での交換は必要ないとご家族へ説明。寝耳に水というような状況でしたが、理解していただきました。

その後、家族からリフォーム業者へ制度に基づく方法で解約を求めましたが受け入れられなかったために、私が建築士としてリフォーム業者と話し合いを行い、工事の解約することができました。

ここ数年に渡り、悪質なリフォーム業者による高齢者世帯や独居者を重点的に狙った、適切ではないリフォーム工事が社会問題となっています。

リフォーム工事を行う際には必ず2~3社での相見積もりを取り、家族や知人に相談をすることが必要です。

また認知症と診断されている場合は契約が無効になりますが、高齢のため適切な判断ができない場合もありますので、合わせて注意が必要です。

ケアマネジャーは毎月ご利用者様の自宅を訪問しますので、異変があれば早期に気づくことができます。身近な相談相手としてご活用ください。

※株式会社MIYABI HOUSEは、ケアマネジャー向けの「認知症ケアマネジメント」や「介護保険住宅改修」の講習会を個別のご依頼で開催しています。お気軽にお問い合わせください。

## MIYABI HOUSE 今昔物語

### その2 建築屋が介護の世界に入って感じたこと

代表の小板は介護の世界に入り、初めて気が付くことができました。

認知症の方が中心の施設でのことです。その施設では認知症の治療を専門的に取り入れていましたが、その治療の過程で疑問点が自分の中で湧いてきました。

認知症専門医による治療、介護されているスタッフのお世話の仕方を直に観て触れたことで、自分の中で消化できない何かを感じ始めたのです。

もっと違う角度からのアプローチがあるのではないかと。そう思った小板は独学で勉強を開始しました。

そして、ある認知症専門医と出会い、そこから二人三脚といいますか、小板は日々クリニックに通い勉強。そこで覚えたことを施設に戻り実践することを繰り返しますが、失敗の毎日。もっといい介護のやり方があるのではないかと。思いながら日々勉強を続けました。（つづく）

#### 株式会社MIYABI HOUSE

住所：愛知県刈谷市恩田町3丁目159-15

電話：0566-93-5301

URL：<https://miyabihouse.co.jp/>

E-mail：[info@miyabihouse.co.jp](mailto:info@miyabihouse.co.jp)

#### 編集後記

社名にHOUSEと書いてあるのにサプリメントを販売していることから「御社は何屋さんですか？」とよく聞かれますが、経緯を説明するとご理解頂くと共に、共感していただけます。

ストーリーって大事だと、日々感じています。（野崎）